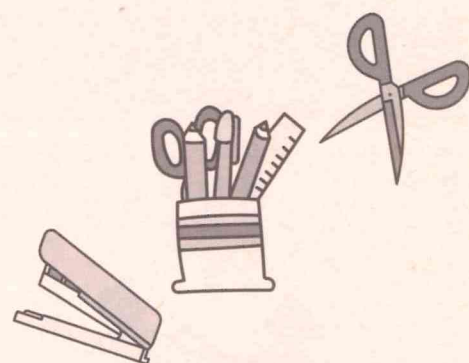
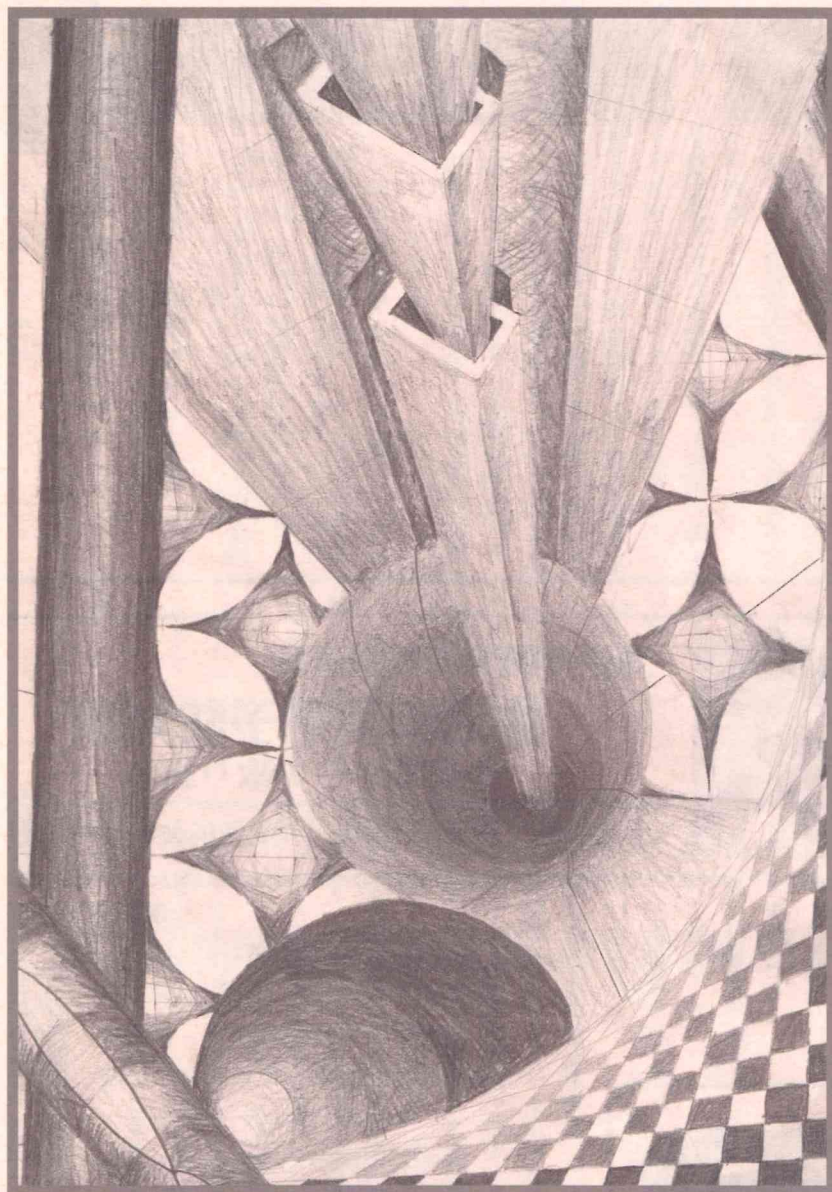


新発田青少年育成市民会議より

# はばたき

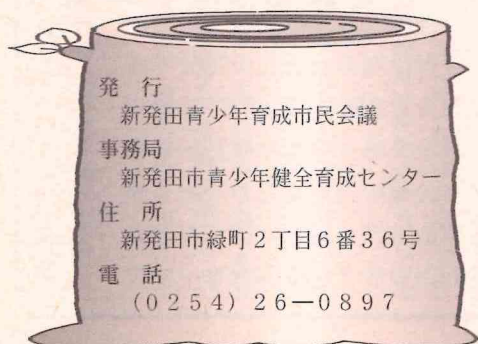
21世紀に向かって市民みんなて手をたずさえて



おかあさんへ  
おしらせ

御免町小学校一年  
磯部 陽

新発田第一中学校3年 折笠 陽子



がっきのマラカスを  
つくるから  
いたとかペットボトルを  
ください。  
リサイクルします。  
がんばってつくります。  
よろしくね。  
どんなのができるかな。

# 教育雑感(家でナマズを飼おう)



講師 白井 茂夫 (市教育長)

平成十一年五月二十二日(土)に開催された青少年育成市民会議  
総会に続いての記念講演会では、当市の教育長白井茂夫氏から、  
具体的な事例を上げて人間理解を基調にした子育てについての  
ご講演をいただきました。

物事は基礎と心が大切である。絵のう  
まい人は技巧におぼれ墮落してしま  
うが、下手な人は謙虚で、自分自身に素直  
であり、失敗にも挫けず、着実に成長す  
ると言われている。

「伏すこと久しきもの跳ぶこと必ず高  
し」の言葉のとおり、大成の根底には失  
敗や苦労が必要なのである。

教育には絶望はない。失敗しても諦め  
ないことである。どんな子でも光の当て  
方を変えれば、光を放つところが見つか  
るものである。

「心にナマズを宿せ」とは、ナマズの奇  
怪な貌を見て奮い立ち生き返つたとい  
う鯛の話に譬えた言葉であり、緊張感や毅  
然たる生き方の重要性を述べている。教  
育には楽しさとか便利は無縁である。

互いに相手を傷つけないと気遣うあま  
り憎まれ役になれず、存在感や影響力が  
欠如している状況がまま見受けられる。  
戦後五十年、今の教育に問われているも  
のは、放任、許容主義、父性原理と母性  
原理のアンバランスではないだろうか。

本来愛することは厳しいことなのに、

子供の心を傷つけないと腫れ物扱いし  
て、親子の愛情を本気でぶつけ合うこと  
をためらってしまう嫌いがある。時には  
優しく見守り、時には厳しく諭し励まし  
てやる中で、少しぐらい傷つけ合っても  
本気で事に当たれば、必ず心は開けるも  
のである。

少々の困難にめげず敢然と挑戦する気  
概を持つて、つらいことに立ち向かって  
こそ向上発展がある。複雑な人間関係の  
もつれや確

執を乗り越  
えたところ  
に人と人と  
の絆がより  
強く結ばれ  
真の愛情が  
生まれるも  
のだと思っ  
た。

広報委員  
白井茂夫



## 青少年健全育成講演会

### 生活習慣病予防対策

—小児期からの取り組み—

講師 宮西 邦夫 (県立新潟女子短大教授)



宮西先生の講演は、アフリカのザンビアやネパールでの体験を  
もとに日本の生活の現状に鋭い警告を投げかけるものでした。

私が行って来たアフリカのザンビアでは、衛生状態も悪く、生  
活も貧しかった。だが、子供たちは生き生きとして活気があった。  
日本で死亡率が高まっている死因の一つに狭心症や心筋梗塞な  
どの心疾患がある。これは血中のコレステロールが増えることに  
より心臓の冠動脈が詰まることで起きる。発症まで自覚症状がな  
く、二十年ぐらいかかって血管が詰まっていく。

心疾患が増えた原因に動物性脂肪の摂取量が多くなったことが  
あり、肥満、運動不足、喫煙、飲酒、ストレスなども危険因子で  
ある。これらの因子は生活習慣と深く結びついている。野菜を食  
べることが肥満防止に効果がある。適度な運動は酵素の活性を促  
し血中のコレステロールを減らす。ストレスの解消は個人により  
異なるため自分と対峙することで自分に適した方法を見つけなけ  
ればならない。

子供が好むハン  
バーやカップ  
麺には脂肪酸が多  
含まれており、こ  
れを排除するため  
血中のカルシウム  
ムが使われる。子  
供のいらいらによるイジメやキレるなど  
の行動はこれと無関係ではない。よりよ  
い生活習慣を身につけることで大人は手  
本となる必要がある。

ネパールでは水を汲むにも谷まで降り  
なければならぬ。だが、今の日本では  
体を動かさなくても好きなものが好きな  
だけ食べられる。ここに諸悪の根元があ  
る。私たちは食べるためには動くという  
原点に立ち戻らなければならない。

(文責 広報委員 宮西邦夫)

## JA北越後の新発田地域 ふれあい市の皆さん ありがとうございました

去る7月の運営委員会の席で婦人部の代表の方か  
ら15万円を贈呈していただきました。この寄付を  
元に育成センターの敷地内にシンボルタワー(?)  
建築を計画中です。今年度中には完成予定です。ど  
うぞお楽しみに!本当にありがとうございました。

# 地域の人達と手をたずさえて



今号では、地域対策委員・  
地区委員の活動と委員の方々を紹介します。  
地域活動の窓口になってくださる方です。  
気軽に相談してみてください。

## 地域対策委員

委員長 坂井 正

地域対策委員会の会議も、各地域の現状報告、重点的な活動報告、そして問題点等時間が足りない程話し合われます。市内の校区は地域全体の活動をどうすればよいかを考え、それぞれの地域に合った活動を行っておりますし、村部の校区は、村ぐるみの活動が多く、特にお父さんの参加が多いのがすばらしいと思います。

これからは、子どものしつけは家庭で行い、それに地域が協力し子どもの健全育成に努力して行くことではありませんか。

## 地区委員

委員長 大倉 政夫

最近「学級崩壊」の問題が新聞、雑誌などで盛んに取り上げられております。子どもたちが教師を無視して授業中に騒ぎだし授業が成り立たなくなる等、問題はいろいろあるようですが、原因は単純なものでは無いようです。家庭における親子関係や画一的な学校教育の在り方なども要因に上げられております。いずれにせよ、子どもたちの姿は、大人たち、親たちの姿の投影であり社会の鏡であると云われております。

まず、それぞれの家庭の在り方について見つめ直すことが必要ではないでしょうか。また、地域においても、子どもたちの健全育成を目指した環境の整備が急がれると思います。

私たちも今、コミュニティ活動を通し、学校、PTAと連携を図りながら、より良い環境づくりの推進に参画しております。

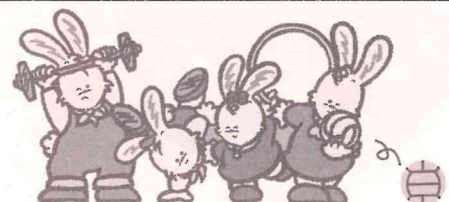
## 平成10～11年度 新発田青少年育成市民会議 地域対策 委員紹介

### 地域対策委員

	地域組織名	氏名
1	外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会	坂井 正
2	御免町・一中校区健全育成会議	浮島 一雄
3	猿橋小学校区青少年健全育成協議会	本間 博利
4	二葉地区青少年育成協議会	前田二三夫
5	住吉小学校区青少年育成協議会	槇坂 宣弘
6	松浦地区青少年健全育成協議会	大竹 六裕
7	佐々木地区青少年健全育成会議	宮下 俊夫
8	川東地区青少年育成協議会	齋藤 正明
9	五十公野地区健全育成協議会	齋藤 修三
10	米倉小学校区青少年健全育成協議会	長谷川 明
11	菅谷地区青少年健全育成協議会	馬場 泰市
12	赤谷地区青少年育成協議会	石井 淳
13	加治地区青少年健全育成協議会	鍋谷 俊衛
14	東豊小学校区青少年育成協議会	青山 武夫

### 地区委員

No	地区	氏名
1	本 庁	帯刀 勤
2	本 庁	渡辺 昭三
3	五十公野	齋藤 修三
4	松 浦	大竹 六裕
5	米 倉	大倉 政夫
6	赤 谷	加藤 和磨
7	川 東	石井 好
8	菅 谷	小林駒太郎
9	加 治	今田 藤雄
10	佐々木	佐藤 侃一



# 青少年育成の活動

新発田市では、平成11年9月11日、12日に新発田市少年団体交歓大会が行われました。健民少年団、ボーイスカウト、緑の少年団、子ども連合会のメンバー約200人が一堂に会し、鷹ノ巣で、キャンプを通して、楽しく交流を深めました。自然の中でどの顔も生き生きと輝いていました。



## 近隣市町村のとりくみから

### 青少年育成中条町民会議

「地域の青少年は地域で育てよう」「明るく楽しい家庭、学校、地域づくりをめざそう」「きまりを守る運動を推進しよう」以上三つの重点目標を柱とし専門部委員が、総務広報、環境浄化、健全育成の三部会に分かれていろいろな活動を行っています。その中から今回は、少年の主張標語の部より町内小学生の優秀作品を紹介します。(平成十年度的のものです。)

#### 〈四年生の作品〉

出たゴミは 川にも道にも 捨てちゃだめ  
野原から 花が声かける まちづくり  
気づいたら しらない人にも こんにちは  
万引きを やめよう 心が泣いてるよ  
リサイクル しぜんを守る だいい歩  
おとしより やさしい気持ちで 手をかそう

〈六年生の作品〉  
健康は 家族みんなの 宝物  
あたたかい 手をさしのべよう 友だちに  
あぶないぞ きゆうなとびだし じこのもと  
あいさつは 君の気持ちを リフレッシュ  
まあいっか そんな気持ちが事故のもと  
よく見よう 道路標識 命づな

### 青少年育成笹神村民会議

青少年育成笹神村民会議は、総務広報部会、健全育成部会、環境浄化対策部会の三つの部会に分かれて各々の活動を行っています。

#### 主な活動

- ・ふるさとを知る会への支援
- ・中学生の集い、スポーツ少年団への事業支援
- ・全村一斉クリーン作戦への支援
- ・少年の主張大会への参加
- ・夏休み村内夜間パトロールの開催
- ・有害自動販売機等の点検と撤去活動
- ・広報紙、チラシ等の作成

平成十年度の活動の中から三つを紹介します。

#### 「ふるさとを知る会」

歴史探訪コースと工場視察コースに分かれて笹神村の歴史と産業にふれました。

#### 「中学生のつどい」

豊かな心とたくましい体を育むことをねらいとして、登山、自炊、ラフト体験、施設見学等を行いました。

#### 「広報紙の作成」

「子どものせい？親のせい？社会のせい？」と題して村内の小・中学校の実態を見つめ、「子どもたちのために今できること」「もう一度家庭を見直そう」というテーマで会報を発行しました。



# 子育てアラカルト

「明るい家庭づくり」県指定の3地区から取り組みの模様を寄せていただきました。

家庭の在り方について見つめ直すことを原点にしながら、コミュニティ活動や学校、PTAなどと手をとり合って、地域全体で子育てを進めている3地区の皆さんです。



## 外ヶ輪小学校区

山県 智恵子

「地域で子供の育成活動をどう進めたらよいか」のテーマのもと、外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会では「青少年教育懇談会」を九月十一日に開催しました。

四名の指導者をお招きしてそれぞれの立場から「青少年教育の現状と課題。対応の提言」をいただきました。

その後、七グループに分かれて夏休み中の子供の実態から「明るい家庭づくり」について地域の応援態勢や子供とのふれあいの活動について話し合いました。

二十代から七十代までという幅広い年齢層の方々の参加、特に若い女性の参加は今後の活動に大きな期待が持てると思われました。

グループ発表、指導者の所感、短い時間でしたが、充実したひとときでした。



## 佐々木小学校区

渡邊 榮二

『明るい家庭づくり』はあいさつから。「あいさつ」は漢字で「挨拶」と書きます。「挨拶」は「心を開く」で「拶」は「迫る」という意味があると辞典には書かれています。だから「あいさつ」は相手に「心を開いて迫る」という意味が込められており、決して相手から見返りを求めることではありません。

最近、佐々木小・中学校の皆さんは「あいさつが素晴らしい」という声をよく耳にします。お互いの声をよく耳にします。お、「おはようございます。」「こんにちわ。」というあいさつを交わす明るい家庭づくり、明るい地域づくりをめざしたいと思います。



## 赤谷小学校区

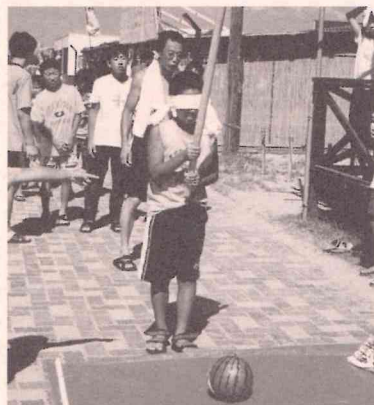
石井 淳

赤谷地区では昨年より、夏の親子海水浴を行い、今年も無事故で、楽しい一日を過ごしてまいりました。

運動会は、小学校だけでなく、地区合同という事で、地域の皆様に協力していただいております。

冬のスキー教室では、スキー経験の有無にかかわらず、保護者の方々も、参加して下さいっております。

先日は、小学校の役員の方々により、地区の愛のバトロールを実施していただいたりと、過疎化のすすむ中、各家庭での工夫もあわせて、親子、地域の結びつきを、より一層深めていきたいと思っております。



## 今度の「家庭の日」 どんなふうにか 過ごそうか……な？

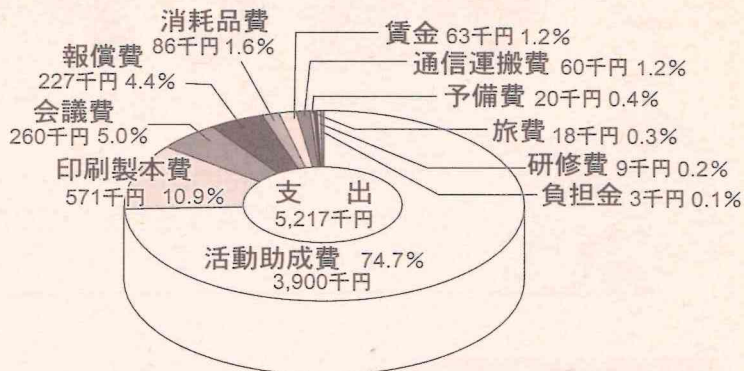
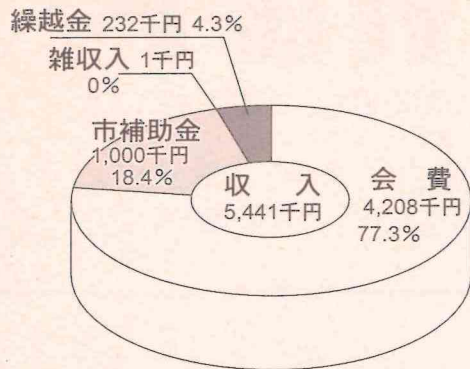
第三日曜日はある意味で、特別な日。かも知れませんが、公園でサッカーをする、おにぎりを持ってつりに行く、家の大そうじをする、畑へ行って野菜とりをする、本を読んだり、料理を作ったり……家族で楽しめる時間はたくさんあります。

子どもたちは、幼・保育園から中・高校に至るまで人間関係には大人が考える以上に神経を使い、傷つきもしながら生きています。こうして一人前の大人に成長して行くのでしょうか、せめて「家庭の日」は親子・家族で触れ合い、ポロリとこぼれる子どもの本音に耳を傾けて、心のリフレッシュにつなげてあげましょう。

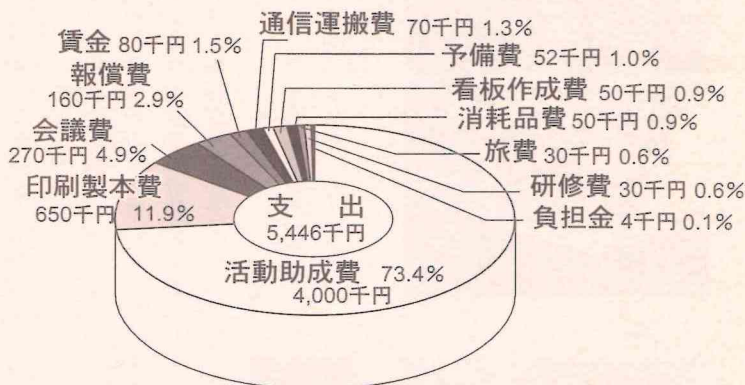
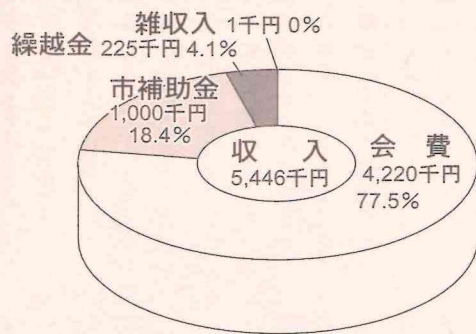


# 11年度総会を終えて(会員の皆さんご協力ありがとうございました)

## 10年度決算報告



## 11年度予算額



### 14地区青少年育成組織

組織名	助成金額(円)
外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会	348,000
御免町・一中校区健全育成会議	317,000
猿橋小学校区青少年健全育成協議会	341,000
二葉地区青少年育成協議会	232,000
住吉小学校区青少年育成協議会	261,000
松浦地区青少年健全育成協議会	121,000
佐々木地区青少年健全育成会議	153,000
川東地区青少年育成協議会	176,000
五十公野地区健全育成協議会	195,000

### 青少年育成団体

団体名	助成金額(円)
市子ども会連合会	500,000
市健民少年団	104,000
市スポーツ少年団	100,000
ボーイスカウト	41,000
赤谷地区緑の少年団	34,000
車野地区緑の少年団	40,000
市少年団体連絡協議会	20,000
市少年補導委員会	50,000

※特別対策事業活動助成金については、今年度も、新たに4地域の青少年育成組織に各50,000円助成する予定です。

## こちら編集部

子雄子 輝子 子雄子  
 子雄子 武文子 子雄子  
 子雄子 文子 子雄子  
 子雄子 幸子 子雄子  
 子雄子 裕子 子雄子

山野 辺 輝 子  
 渋谷 武 文  
 高橋 文 子  
 近藤 幸 子  
 斎藤 幸 裕  
 嶋津 裕 子

文責 山野辺

**おわりに**

猛暑の後、だけにとりわけ秋を満喫したいという念に駆られているのは私だけでしょうか。

さて、何とか第三号の発行にこぎつきました。この一年の間に市民会議、たよりの朱鷺色のシンボルカラーも定着し、「はばたき」というすばらしい愛称もつけていただきました。

今後、いろいろな角度から青少年育成の輪が広がることを祈って取り組んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、発行にあたり御協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。